



ニュースリリース

令和7年11月15日

土佐寒蘭特別 混戦制したピースドライブ

11月15日（土）[第10回高知競馬第3日] 株式会社山口シネマ協賛 ユースチャレンジシリーズ JRA認定 土佐寒蘭特別(2歳高知デビュー馬 1,600m)を実施しました。

レース序盤、先行サンフラームーン（井上瑛太騎手）にカントリービクター（郷間勇太騎手）、クスダマ（岡村卓弥騎手）、モリノカーニバル（赤岡修次騎手）らが続いて先団を形成、ピースドライブ（多田羅誠也騎手）は中団から進行。逃げ粘るサンフラームーンにカントリービクターとジョウショーボビーが迫りつつ最終コーナーを通過。内からモリノカーニバルが先頭争いに加わり直線は混戦に。直線半ばから一気に追い上げたクスダマが先頭を捉えるも、更に外からピースドライブが会心の末脚で差し切ってクビ差の勝利。デビュー戦の勝利以降、6戦目にして2勝目で準重賞勝利を果しました。

優勝馬

ピースドライブ号 (牝2・黒鹿毛) 工藤真司きゅう舎

父 カレンブラックヒル

母 スズカラマン (母の父 クロフネ)

馬主 中平和宏

生産者 千島勇一

多田羅誠也騎手のコメント

「いつもより馬が落ち着いていて、無駄な体力を使うことなくレースに挑めたんじゃないかと思います。展開もはまって凄くよいレースができました。ゴール板過ぎるまで踏ん張りながらしっかり走ってくれたので、非常に根性見せてくれました。デビュー戦の勝利から、少し成績が振るわなかつたのですが、これでちょっと持ち直したんじゃないかなと思いますので、次からのレースも楽しみに観てください。」

☆レース結果

https://www.keiba.go.jp/KeibaWeb/TodaysRaceInfo/RaceMarkTable?k_raceDate=2025%2f11%2f15&k_raceNo=5&k_babaCode=31



この件に関するお問い合わせ先

高知県競馬組合 事業企画課

メール : pr@keiba.or.jp

電話 : 088-841-5123 FAX : 088-841-5130

